

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 超高精細 CT を用いた頭頸部 CTA における画質評価：Deep Learning Reconstruction と従来再構成法の比較研究

[研究機関名・長の氏名] 北海道大学病院・病院長 南須原 康行

[研究責任者所属・氏名] 北海道大学病院・放射線診断科 藤間 憲幸

[研究の目的] 本研究は、首や顔の血管の状態を調べる CT 検査(頭頸部 CTA)を対象として、より見やすい画像を得る方法が実際に診断に役立つかどうかを調べることを目的としています。最新の CT 装置(超高精細 CT)では、これまでよりも細かい血管の構造まで撮影できるようになっていますが、画像に「ざらつき（ノイズ）」が出ることがあり、見にくくなる場合があります。そこで、コンピュータを使って画像を自動的に整える新しい方法(Deep Learning Reconstruction)を使うことで、血管や周囲の組織がよりはっきりと見えるようになるかどうかを評価します。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

頭頸部腫瘍・けいじょうとつきかちょうしょう茎状突起過長症の患者さんで、2024年1月1日から2025年3月31日までの間に当院で超高精細 CT を用いた頭頸部 CTA 検査を受けた方のうち、検査の時点で18歳以上の方

○利用する情報

*以下の項目について、2025年3月31日までの情報を利用させていただきます。
診断名、年齢、性別、画像検査結果

[研究実施期間]

実施許可日(情報の利用開始：2026年2月10日)～2026年9月30日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

2026年3月7日（第1.2版）

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北14条西5丁目

北海道大学病院 放射線診断科 担当医師 金谷 本真

電話 011-706-7779 FAX 011-706-7408